

会計名		富士松東小学校大規模改造事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	教育総務課		
款	項					目	担当係	施設係	
10	2					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	老朽化した校舎の機能回復及び教育環境の変化に適應させるために大規模な改修を行い児童の教育環境の改善を図る。	主たる内容	昭和56年に建設された北舎及び中舎、昭和58年に建設された南舎の一部の大規模改造工事を行う。 北舎 構造：鉄筋コンクリート造3階建て 規模：延床面積 2,306㎡ 中舎 構造：鉄筋コンクリート造3階建て 規模：延床面積 2,030㎡ 南舎の一部 構造：鉄筋コンクリート造3階建て 規模：延床面積 942㎡					
	位置づけ								
	関連計画 根拠法令								
	対象者	富士松東小学校の生徒及び教員		事業期間	令和3年度 ~ 令和5年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
				・実施設計業務委託（北舎）		・実施設計業務委託（中舎・南舎の一部） （R3繰越分） ・大規模改造工事（北舎）		（R4繰越分含む） ・大規模改造工事（中舎・南舎の一部）	
成果		学校と調整を進めながら北舎の大規模改造工事を進めることができた。老朽化している中舎・南舎の一部の大規模改造工事の設計ができた。							
課題		工事が長期間に渡り、学校全体で施工されるため、子どもたちの教育と安全性の確保に万全を期す必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標	事業進捗率（%）		—	10.0	55.0	100.0			
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト V	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	990	310,566	821,600	合計	310,565,739 円	
	財源	特定財源	0	0	309,576	801,826	委託料	990,000 円	
		一般財源	0	990	990	19,774	工事請負費	309,575,739 円	
	職員人件費 ②		0	908	904	995			
	総事業費（①+②）		0	1,898	311,470	822,595			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0		学校施設環境改善交付金(国) 小学校債 前年度繰越金					
6年度以降の事業費見込		0							

会計名			富士松東小学校大規模改造事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	教育総務課
款	項	目		担当係	施設係
10	2	1			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	築後40年以上が経過し、各所に経年劣化が見られ児童の生活環境に影響が出ている。大規模な改修を行うことにより児童が落ち着いて学習・生活ができる場を整備することが必要となってくる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		高い	改築までの維持保全という点で、必要以上の工事を行わなかったが、改築までの間、校舎の機能を十分維持できるだけの効果は期待できる。また、複数の工事を集中して行うことにより、機能低下に対する即応性に欠けるが、コストの削減を図ることができる。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	学校施設の改修であるため、所有者である市が責任を持って実施するべきである。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	遅滞なく富士松東小学校校北舎の大規模改造工事及び中舎・南舎の一部の大規模改造工事の設計を行うことができた。大規模改造は1棟あたりの費用がかかる反面、老朽化対策としての効果が非常に高い。
	今後の方向性		<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止		
	令和4年度に北舎の大規模改造工事が完了するとともに、中舎・南舎の一部の大規模改造工事の設計を行った。令和5年度に中舎・南舎の一部の大規模改造工事を行う。				

会計名 一般会計			富士松南小学校体育館改築事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	2	1					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	富士松南小学校は市内小学校で3番目に児童数が多いが、体育館が他の小学校と比較すると狭く、授業や行事等に支障をきたしていたため、体育館の改築を行い、教育環境の向上及び避難所機能の強化を図る。			主たる内容		バリアフリースイレ、空調設備等を備えた体育館に改築する。 構造：鉄筋コンクリート造平屋建て 規模：延床面積 1,224㎡			
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
	対象者	富士松南小学校の児童及び教員			事業期間	令和3年度 ~ 令和6年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
				・基本実施設計業務委託		・プール解体工事 ・体育館改築工事		（R4繰越分含む） ・体育館改築工事 ・旧体育館解体工事 ・旧渡り廊下解体工事 ・渡り廊下建設工事		
成果		富士松南小学校のプール解体工事、体育館改築工事を進めた。								
課題		工事が長期間に渡るため、児童の教育環境と安全性に万全を期す必要がある。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標		事業進捗率（％）			—	10.0	40.0	90.0	100.0	
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	17,380	193,770	528,456	合計	193,769,500 円		
	財源	特定財源	0	0	162,428	459,417	工事請負費	193,769,500 円		
		一般財源	0	17,380	31,342	69,039				
	職員人件費 ②		0	1,211	1,205	1,225				
	総事業費（①+②）		0	18,591	194,975	529,681				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0		公共施設整備費国庫負担金（国）						
6年度以降の事業費見込		0		公共施設維持保全基金繰入金 小学校債						

会計名			富士松南小学校体育館改築事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	教育総務課
款	項	目		担当係	施設係
10	2	1			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	富士松南小学校体育館は、他の小学校体育館と比較すると児童数に対して面積が狭く、授業や行事に支障を来していることから、教育環境の向上が図られる。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		高い	既存体育館を維持して、建設することから、学校行事等への影響が少なく、効率的である。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	学校施設の改築であるため、所有者である市が責任を持って実施するべきである。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	災害時における安全な避難場所の確保としての効果も認められ、貢献度は高い。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
策定された実施計画に基づき、令和4年度から令和5年度夏頃にかけて建設工事を行う。その後、既存の渡り廊下及び旧体育館を取り壊した後に、令和6年度夏頃まで渡り廊下の建設工事及び外構工事等を行う。					

会計名 一般会計			住吉小学校擁壁改修事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	2	1					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	擁壁及び法面の改修工事を行うことにより児童の安全を確保する。			主たる内容	住吉小学校南側及び東側の擁壁及び法面を改修する。				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	住吉小学校児童及び教員			事業期間	令和2年度 ~ 令和6年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
				(R3繰越分含む) ・旧幼稚園部分擁壁改修工事 ・駐車場整備工事		(R4繰越分含む) ・校庭南側及び東側擁壁改修工事				
成果		住吉小学校の擁壁改修工事を進めた。								
課題		工事が長期間に渡るため、児童の教育機関と安全性に万全を期す必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標		事業進捗率（％）			10.0	25.0	50.0	75.0	100.0	
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	27,254	34,438	166,000	合計	34,438,400 円		
	財源	特定財源	0	27,254	34,108	160,436	委託料	330,000 円		
		一般財源	0	0	330	5,564	工事請負費	34,108,400 円		
	職員人件費 ②		0	984	979	995				
	総事業費（①+②）		0	28,238	35,417	166,995				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0		学校施設環境改善交付金(国) 前年度繰越金						
6年度以降の事業費見込		0								

会計名			住吉小学校擁壁改修事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	教育総務課
款	項	目		担当係	施設係
10	2	1			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	住吉小学校の東側と南側の擁壁及び法面の点検を実施したところ、全体として健全度Ⅲ（4段階中下から2番目）であった。この結果を受け擁壁改修工事を実施し、安全性を確保するとともに擁壁に接する旧住吉幼稚園跡地を来客・職員用駐車場として整備する。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		高い	擁壁の改修と駐車場の整備を同時に実施することから、効率的な事業である。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	学校敷地の擁壁改修であるため、市が責任をもって実施すべきである。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	擁壁及び法面の安全性の確保、来客・職員駐車場の確保としての効果が認められる。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
策定された実施計画に基づき、令和5年度から令和6年度にかけて校庭南側、東側擁壁改修工事を行う。					

会計名		<b>体育館空調設備整備事業</b>				担当部	教育部		
一般会計						担当課	教育総務課		
款	項					目	担当係	施設係	
10	2					1			
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	体育館に空調設備を設置することで、教育環境の向上及び避難所機能の強化を図る。	主たる内容	小学校の体育館に空調設備を設置する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	市内小学生及び教員		事業期間	令和2年度 ~ 令和4年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		・基本設計業務委託 ※体育館設備整備事業にて実施		・実施設計業務委託 亀城小学校ほか13校		（R3繰越分） ・空調設備設置工事 亀城小学校ほか13校		_____	
成果		学校と調整しながら、空調設備の設置工事を行うことができた。							
課題		工事が長期間に渡るため、児童の教育環境と安全性の確保に万全を期す必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
活動指標		事業進捗率（％）			25.0	50.0	100.0	—	—
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費 ①		2,482	6,809	710,156	0	合計	710,155,600 円	
	財源	特定財源	0	0	710,156	0	工事請負費	710,155,600 円	
		一般財源	2,482	6,809	0	0			
	職員人件費 ②		597	1,363	1,355	0			
	総事業費（①+②）		3,079	8,172	711,511	0			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
		4年度までの累積事業費		0		学校施設環境改善交付金(国)			
6年度以降の事業費見込		0		小学校債 前年度繰越金					

会計名			<p style="text-align: center;"><b>体育館空調設備整備事業</b></p>	担当部	教育部
一般会計				担当課	教育総務課
款	項	目		担当係	施設係
10	2	1			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法的業務</li> <li>・ 市民ニーズ、社会需要</li> <li>・ 市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	体育館には空調設備がなく、授業等での使用時に熱中症の危険性がある。空調設備を設置することにより、教育環境の向上及び避難所機能の強化を図れることから必要性は高い。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コストの節減、費用対効果</li> <li>・ 執行体制の効率性</li> <li>・ 手段の最適性 など</li> </ul>		高い	電気、都市ガス、プロパンガスを利用した場合のインシヤルコスト、ランニングコスト、避難所として災害時のエネルギー確保などの比較検証し、電源自立型GHP方式を採用した。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>・ 総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	学校施設における設備の整備であるため、所有者である市が責任を持って実施するべきである。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施策への貢献度</li> <li>・ 目標達成度</li> <li>・ 市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	教育環境の向上及び避難所機能の強化に大きく貢献できた。
今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input checked="" type="checkbox"/> 休止・廃止		
令和4年度に空調設備設置工事を行い、事業としては完了した。					

会計名 一般会計			体育館トイレ等改修事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	2	1					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	老朽化した体育館のトイレ改修を行うとともに、避難所となっている体育館出入口の段差の解消を行い、教育環境の向上及び避難所機能の強化を図る。			主たる内容	小学校の体育館のトイレ改修及び体育館出入口の段差の解消を行うための工事を行う。				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市内の小学生及び教員			事業期間	令和4年度 ~ 令和7年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
_____		_____		・基本実施設計業務委託 亀城小学校ほか12校		_____				
成果		体育館のトイレ改修及び体育館出入口の段差の解消を行うための基本・実施設計ができた。								
課題		工事が長期間にわたるため、子どもたちの教育と安全性の確保に万全を期す必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標		事業進捗率（％）			—	—	20.0	20.0	100.0	
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	27,500	0	合計		27,500,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料		27,500,000 円	
		一般財源	0	0	27,500	0				
	職員人件費 ②		0	0	678	0				
	総事業費（①+②）		0	0	28,178	0				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0								
6年度以降の事業費見込		0								

会計名			<p style="text-align: center;"><b>体育館トイレ等改修事業</b></p>	担当部	教育部
一般会計				担当課	教育総務課
款	項	目		担当係	施設係
10	2	1			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法的業務</li> <li>・ 市民ニーズ、社会需要</li> <li>・ 市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	老朽化が進んでいるため、体育館のトイレ改修を行うとともに避難所となっている体育館出入り口の段差の解消を行い、教育環境の向上及び避難所機能の強化を図る。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コストの節減、費用対効果</li> <li>・ 執行体制の効率性</li> <li>・ 手段の最適性 など</li> </ul>		高い	教育環境の向上及び避難所機能の強化が同時に図れるため、効率性が高い。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>・ 総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	体育館、避難所については、市の管理物であるため、市が責任をもって実施するべきである。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施策への貢献度</li> <li>・ 目標達成度</li> <li>・ 市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	教育環境の向上及び避難所機能の強化が図られるため、市民への貢献度は高い。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
令和4年度に基本・実施設計を行った。令和6年度から2か年計画で工事を行う予定。					

会計名 一般会計			ICT教育事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	2	1					担当係	総務係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	小学校のICT機器等の整備を推進し、タブレット端末等を活用した授業環境づくりを行い、児童の学習意欲や学力・情報活用能力の育成を図る。	主たる内容	○タブレット端末の保守管理 ○タブレット端末等の環境設定 ○タブレット端末等の借上 ○校内LAN整備 ○プロジェクター、大型ディスプレイ等の導入						
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市内小学生及び教員	事業期間	平成27年度～					
		実施方法	■直営 ■委託 □指定管理 □補助・助成 □その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実績 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		・電子黒板の運用 ・タブレット端末等の機器の導入 ・通信環境の整備		・電子黒板の運用 ・タブレット端末等の機器の運用 ・通信環境の整備 ・通信環境の維持管理 ・プロジェクター、大型ディスプレイ等の購入		・タブレット端末等の機器の運用 ・通信環境の整備 ・通信環境の維持管理（R3繰越分） ・プロジェクター、大型ディスプレイの設置及び環境設定		・タブレット端末等の機器の運用 ・通信環境の維持管理		
成果		タブレット端末を児童1人1台整備し、円滑に維持管理した。電子黒板などのICT機器等により、デジタル教科書による効果的な授業を実施し、児童の学習意欲や学力、情報活用能力の向上につながった。								
課題		ICTを活用した学習活動の充実を図るため、必要な機器導入などの環境整備を行うとともに、導入機器の更新等の検討を進めていく必要がある。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
成果指標		校内LAN整備率（％）			47.1	81.0	85.0	85.0	100.0	
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費①		234,510	236,073	442,595	237,315	合計	442,595,427円		
	財源	特定財源	37,127	21,239	206,576	0	需用費	93,280円		
		一般財源	197,383	214,834	236,019	237,315	役務費	7,891,714円		
	職員人件費②		560	606	602	612	委託料	146,534,663円		
	総事業費（①+②）		235,070	236,679	443,197	237,927	使用料及び賃借料	116,984,184円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0		前年度繰越金 公立学校情報機器整備費補助金（国）						
6年度以降の事業費見込		0								
						工事請負費	9,956,530円			
						備品購入費	159,996,028円			
						負担金、補助及び交付金	1,139,028円			

会計名			ICT教育事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	教育総務課
款	項	目		担当係	総務係
10	2	1			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	学校教育の情報化の推進に関する法律において定められている学校教育の情報化を推進するため、必要な環境整備を行う必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		高い	学校教育の情報化を効率的に推進するため、各学校からの意見を集約しながら環境整備を行っている。また、環境整備に一定のコストがかかったが、市の財政負担を低減させるため、国等の補助金を積極的に活用している。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	学校教育の情報化の推進は、市内の全ての学校で格差なく行われるものであり、学校の設置者である市が主体となって各学校の環境整備を実施することが妥当である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	児童1人1台分のタブレット端末を導入できたことは、学校教育の情報化の推進につながり、施策への貢献度が高い。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
各学校から機器の運用方法の改善要望や新たな機器の導入の要望等があった場合、導入する機器や運用方法等を検討していく。					

会計名			<b>体育館空調設備整備事業</b>				担当部	教育部	
一般会計							担当課	教育総務課	
款	項	目					担当係	施設係	
10	3	1							
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	体育館等に空調設備を設置することで、教育環境の向上及び避難所機能の強化を図る。	主たる内容	中学校の体育館等に空調設備を設置する。					
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
	対象者	市内中学生及び教員		事業期間	令和4年度 ~ 令和5年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 実施	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
						・実施設計業務委託 刈谷南中学校ほか5校		・空調設備設置工事 刈谷南中学校ほか5校 ※体育館・武道場空調設備等 整備事業に移行	
成果		学校と調整しながら、空調設備の設計業務委託を行うことができた。							
課題		工事が長期間に渡るため、児童の教育環境と安全性の確保に万全を期す必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
活動指標		事業進捗率（％）			—	—	50.0	100.0	—
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費 ①		0	0	7,139	954,000	合計	7,139,000 円	
	財源	特定財源	0	0	0	923,613	委託料	7,139,000 円	
		一般財源	0	0	7,139	30,387			
	職員人件費 ②		0	0	904	1,301			
	総事業費（①+②）		0	0	8,043	955,301			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
		4年度までの累積事業費		0					
6年度以降の事業費見込		0							

会計名			<p style="text-align: center;"><b>体育館空調設備整備事業</b></p>	担当部	教育部
一般会計				担当課	教育総務課
款	項	目		担当係	施設係
10	3	1			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	体育館には空調設備がなく、授業等での使用時に熱中症の危険性がある。空調設備を設置することにより、教育環境の向上及び避難所機能の強化を図れることから必要性は高い。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		高い	電気、都市ガス、プロパンガスを利用した場合のインシヤルコスト、ランニングコスト、避難所として災害時のエネルギー確保などの比較検証し、電源自立型GHP方式を採用した。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	学校施設における設備の整備であるため、所有者である市が責任を持って実施するべきである。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	中学校の空調設備に向けての実施設計を実施することができた。空調設備設置には費用がかかる反面、暑さ対策としての効果が非常に高く、教育環境の向上及び避難所機能強化に大きく貢献できる。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
令和5年度に空調設備設置工事を行う。					

会計名 一般会計			体育館トイレ等改修事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	3	1					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	老朽化した体育館等のトイレ改修を行うとともに、避難所となっている体育館等出入り口の段差の解消を行い、教育環境の向上及び避難所機能の強化を図る。	主たる内容	中学校の体育館等のトイレ改修及び体育館等出入り口の段差の解消を行うための工事を行う。						
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市内中学生及び教員	事業期間	令和4年度 ~ 令和7年度					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
						・基本実施設計業務委託 刈谷南中学校ほか5校				
成果		体育館等のトイレ改修及び体育館等出入り口の段差の解消を行うための基本・実施設計ができた。								
課題		工事が長期間に渡るため、子どもたちの教育と安全性の確保に万全を期す必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標		事業進捗率（％）				—	20.0	20.0	100.0	
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	19,580	0	合計	19,580,000 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	委託料	19,580,000 円		
		一般財源	0	0	19,580	0				
	職員人件費 ②		0	0	678	0				
	総事業費（①+②）		0	0	20,258	0				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
		4年度までの累積事業費		0						
6年度以降の事業費見込		0								

会計名			<p style="text-align: center;"><b>体育館トイレ等改修事業</b></p>	担当部	教育部
一般会計				担当課	教育総務課
款	項	目		担当係	施設係
10	3	1			
C H E D C K ハ 評 価 シ ト	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 法的業務</li> <li>・ 市民ニーズ、社会需要</li> <li>・ 市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	老朽化が進んでいるため、体育館等のトイレ改修を行うとともに避難所となっている体育館等出入口の段差の解消を行い、教育環境の向上及び避難所機能の強化を図る。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ コストの節減、費用対効果</li> <li>・ 執行体制の効率性</li> <li>・ 手段の最適性 など</li> </ul>		高い	教育環境の向上及び避難所機能の強化が同時に図れるため、効率性が高い。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>・ 総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	体育館等、避難所については、市の管理物であるため、市が責任をもって実施するべきである。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 施策への貢献度</li> <li>・ 目標達成度</li> <li>・ 市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	教育環境の向上及び避難所機能の強化が図られるため、市民への貢献度は高い。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
令和4年度に基本・実施設計を行った。令和6年度から2か年計画で工事を行う予定。					

会計名			ICT教育事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	教育総務課	
款	項	目					担当係	総務係	
10	3	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化			主たる内容	○タブレット端末等の保守管理 ○タブレット端末等の環境設定 ○タブレット端末等の借上 ○校内LAN整備 ○プロジェクター、大型ディスプレイ等の導入		
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	中学校のICT機器等の整備を推進し、タブレット端末等を活用した授業環境づくりを行い、生徒の学習意欲や学力・情報活用能力の育成を図る。							
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内中学生及び教員	事業期間	令和2年度～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		・タブレット端末等の機器の導入 ・通信環境の整備		・タブレット端末等の機器の運用 ・通信環境の整備 ・通信環境の維持管理 ・プロジェクター、大型ディスプレイ等の購入		・タブレット端末等の機器の運用 ・通信環境の整備 ・通信環境の維持管理 （R3繰越分） ・プロジェクター、大型ディスプレイの設置及び環境設定		・タブレット端末等の機器の運用 ・通信環境の維持管理	
成果		タブレット端末を生徒1人1台整備し、円滑に維持管理した。電子黒板などのICT機器等により、デジタル教科書による効果的な授業を実施し、生徒の学習意欲や学力、情報活用能力の向上につながった。							
課題		ICTを活用した学習活動の充実を図るため、必要な機器導入などの環境整備を行うとともに、導入機器の更新等の検討を進めていく必要がある。							
指標名称（単位）			実績値			目標値			
			2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標		校内LAN整備率（％）		39.5	81.0	88.0	88.0	100.0	
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費①		103,161	108,399	208,066	102,957	合計	208,066,229円	
	財源	特定財源	16,725	13,677	101,713	0	需用費	57,112円	
		一般財源	86,436	94,722	106,353	102,957	役務費	3,156,686円	
	職員人件費②		560	606	602	612	委託料	60,122,337円	
	総事業費（①+②）		103,721	109,005	208,668	103,569	使用料及び賃借料	54,824,988円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0		前年度繰越金					
6年度以降の事業費見込		0		公立学校情報機器整備費補助金（国）					
						工事請負費	7,932,440円		
						備品購入費	81,159,876円		
						負担金、補助及び交付金	812,790円		

会計名			ICT教育事業	担当部	教育部
一般会計				担当課	教育総務課
款	項	目		担当係	総務係
10	3	1			
C H E D C K ハ 評 価 V	各視点からの評価			評価の理由	
	必要性	<ul style="list-style-type: none"> <li>法的業務</li> <li>市民ニーズ、社会需要</li> <li>市民生活上必要である など</li> </ul>		高い	学校教育の情報化の推進に関する法律において定められている学校教育の情報化を推進するため、必要な環境整備を行う必要がある。
	効率性	<ul style="list-style-type: none"> <li>コストの節減、費用対効果</li> <li>執行体制の効率性</li> <li>手段の最適性 など</li> </ul>		高い	学校教育の情報化を効率的に推進するため、各学校からの意見を集約しながら環境整備を行っている。また、環境整備に一定のコストがかかったが、市の財政負担を低減させるため、国等の補助金を積極的に活用している。
	妥当性	<ul style="list-style-type: none"> <li>市が主体となって実施すべき事業であるか</li> <li>総合計画との整合性 など</li> </ul>		高い	学校教育の情報化の推進は、市内の全ての学校で格差なく行われるものであり、学校の設置者である市が主体となって各学校の環境整備を実施することが妥当である。
	施策への貢献度	<ul style="list-style-type: none"> <li>施策への貢献度</li> <li>目標達成度</li> <li>市民サービスへの効果 など</li> </ul>		高い	生徒1人1台分のタブレット端末を導入できたことは、学校教育の情報化の推進につながり、施策への貢献度が高い。
	今後の方向性			<input type="checkbox"/> 拡充 <input checked="" type="checkbox"/> 現状維持 <input type="checkbox"/> 改善・効率化 <input type="checkbox"/> 縮小 <input type="checkbox"/> 終期設定 <input type="checkbox"/> 休止・廃止	
各学校から機器の運用方法の改善要望や新たな機器の導入の要望等があった場合、導入する機器や運用方法等を検討していく。					

会計名		委員研修事業				担当部	教育部			
一般会計						担当課	教育総務課			
款	項					目	担当係	総務係		
10	1					1				
PLAN 事業概要 計画	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	教育内容の充実							
	目的	教育行政・教育問題についての研修を通し、教育委員の資質向上を図ることで教育委員会運営の活性化を図る。		主たる内容	○教育委員会委員研修旅費					
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
	対象者	教育委員及び教育長		事業期間	～					
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 実施	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		新型コロナウイルス感染症の拡大防止により委員研修を中止した。		新型コロナウイルス感染症の拡大防止により委員研修を中止した。		委員研修を行った。 (5/13 愛知教育大学附属岡崎中学校、愛知教育大学附属特別支援学校視察)		委員研修を行う。		
成果		教育行政・教育問題についての研修を通し、教育委員の資質向上を図った。								
課題		教育委員視察は有意義な事業として教育委員の資質向上、教育委員会の活性化に役立っているが、限定旅費となっているので金額により視察先が限定され、視察の計画を立てるに当たり苦慮している。例えば、教年に1回というような頻度であっても、視察先旅費相当分の予算が確保できれば、より有効的な委員研修の実施が可能となる。								
指標名称（単位）				実績値		目標値				
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	0	0	309	合計 0円			
	財源	特定財源	0	0	0	0				
		一般財源	0	0	0	309				
	職員人件費 ②		485	492	489	498				
	総事業費（①+②）		485	492	489	807				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0								
6年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			小学校管理事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	2	1					担当係	総務係		
								施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	小学校の円滑な管理運営を行う。			主たる内容	○光熱水費（電気・水道・ガス） ○校舎等修繕費 ○電話料 ○点検手数料（体育遊具・プール機器等） ○火災保険料 ○委託料（清掃・設備保守管理・樹木管理等） ○下水道使用料 ○メール配信ネットワーク使用料 ○土地借上料				
	関連計画									
	位置づけ	根拠法令								
	対象者	市内小学生及び教員			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費		・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費 ・高所窓ガラス清掃委託、理科薬品処理委託は隔年実施		・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費		・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費		
成果		円滑に学校を維持管理できたほか、光熱水費の節約に努めることができた。								
課題		学校へ各月の経費を周知する等により執行管理を徹底しつつ、経費削減できる取り組みを検討する必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		166,836	182,652	225,396	281,226	合計	225,395,709 円		
	財源	特定財源	4,642	5,287	7,111	10,195	需用費	145,480,860 円		
		一般財源	162,194	177,365	218,285	271,031	役務費	11,095,527 円		
	職員人件費 ②		2,203	1,779	1,769	1,799	委託料	58,625,513 円		
	総事業費（①+②）		169,039	184,431	227,165	283,025	使用料及び賃借料	10,193,809 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
		4年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料 資源売却収入				
6年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			校舎等改修事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	2	1					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	小学校の老朽化した校舎、体育館等の改修を行い、学校施設の整備及び保全を図る。			主たる内容	小学校の校舎・体育館等を改修する。				
	位置づけ	関連計画	刈谷市公共施設維持保全計画							
		根拠法令								
		対象者	市内小学生及び教員			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		体育館の外壁改修を行った。【朝日小学校】 校舎の外壁改修を行った。【富士松北・東刈谷・朝日小学校】 校舎の屋上防水改修を行った。【亀城・富士松南小学校】		校舎の外壁改修を行った。【住吉・東刈谷小学校】		教室改修工事の設計業務委託を行った。【亀城小学校】		・教室改修工事【亀城小学校】 ・屋上防水改修工事【富士松北・富士松東小学校】		
成果		老朽化した校舎等の機能回復をすることができた・								
課題		校舎改修については、大規模改造事業において改修を行う計画をしているが、大規模改造事業の目安である40年を経過しないうちに改修が必要になる箇所もあり個々に改修を行っている。そのため、各学校ごとの現状をしっかりと把握することが重要となる。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標										
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		161,872	65,447	13,431	83,137	合計	13,430,939 円		
	財源	特定財源	161,872	65,447	0	27,630	委託料	2,974,339 円		
		一般財源	0	0	13,431	55,507	工事請負費	10,456,600 円		
	職員人件費 ②		1,867	757	376	383				
	総事業費（①+②）		163,739	66,204	13,807	83,520				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0								
6年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			校舎等補修事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	2	1					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	小学校の校舎・体育館等の小規模な補修を行い、学校施設の保全を図る。	主たる内容	小学校の校舎等の破損や痛みが激しい箇所の補修を行う。						
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市内小学生及び教員		事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		プールろ過装置の修繕を行った。【亀城・富士松北小学校】 体育遊具の修繕を行った。【亀城・小高原・平成・富士松北・東刈谷小学校】		プールろ過装置の修繕を行った。【日高・衣浦・住吉・平成・小垣江・小垣江東・朝日小学校】 体育遊具等の修繕を行った。【富士松北・富士松南・東刈谷・平成小学校】		プールろ過装置の修繕を行った。【亀城・かりがね・富士松東小学校】 体育遊具の修繕を行った。【小高原・富士松南・東刈谷・双葉・朝日小学校】		・プール給水管の修繕【小垣江東小学校】 ・南舎の漏水修繕【小垣江小学校】 ・体育館暗幕修繕【朝日小学校】		
成果		修繕要望を精査し、必要な箇所のみ修繕を行うことができた。								
課題		危険箇所などの補修を目的としているが、緊急度をしっかりと見極める必要がある。								
指標		指標名称（単位）				実績値		目標値		
指標						2年度	3年度	4年度	5年度	7年度
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
	事業費 ①		7,187	6,965	7,004	7,600	合計	7,003,700 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	7,003,700 円		
		一般財源	7,187	6,965	7,004	7,600				
	職員人件費 ②		971	984	979	842				
	総事業費（①+②）		8,158	7,949	7,983	8,442				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0								
6年度以降の事業費見込		0								

会計名		屋外施設整備事業				担当部	教育部		
一般会計						担当課	教育総務課		
款	項					目	担当係	施設係	
10	2					1			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	小学校の屋外施設の改修を行い、教育環境の保全を図る。		主たる内容	小学校の屋外施設の老朽化により、破損や痛みが激しい箇所の舗装改修等を行う。				
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内小学生及び教員		事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場改修工事【朝日小学校】</li> <li>・遊具改修工事【かりがね小学校】</li> <li>・防球ネット改修工事【日高小学校】</li> <li>・擁壁改修工事設計業務委託【住吉小学校】</li> <li>・昇降口改修工事【亀城小学校】</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場等改修工事【富士松北小学校】</li> <li>・キックバン撤去工事【亀城小他9校】</li> <li>・プール解体設計業務委託【住吉小学校】</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場等改修工事【小垣江東小学校】</li> <li>・大型遊具改修工事【平成小学校】</li> <li>・キックバン撤去工事【亀城小他4校】</li> <li>・プール撤去工事【住吉小学校】</li> <li>・石碑撤去工事【富士松北小学校】</li> </ul>		<ul style="list-style-type: none"> <li>・駐車場門扉改修工事【富士松北小学校】</li> <li>・駐車場整備工事【東刈谷小学校】</li> </ul>	
成果		学校からの要望や現地調査を重ね、危険箇所について整備を進めることができた。							
課題		屋外施設については、大規模改造事業のような全体改修を行う計画をしていないため、必要になった箇所を個々に対応している。そのため、各学校ごとの現状をしっかりと把握することが重要となる。							
指標名称（単位）			実績値		目標値				
			2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		38,445	27,790	65,866	10,000	合計	65,865,800 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	65,865,800 円	
		一般財源	38,445	27,790	65,866	10,000			
	職員人件費 ②		523	908	904	842			
	総事業費（①+②）		38,968	28,698	66,770	10,842			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0							
6年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			設備等補修事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	2	1					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	小学校の電気や管などの設備の小規模な補修を行い、学校施設の保全を図る。			主たる内容	小学校の破損や痛みが激しい設備の補修を行う。				
	位置づけ	関連計画 根拠法令								
	対象者	市内小学生及び教員			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		消防設備の修繕・消火器の取替を行った。【全小学校】		体育館舞台装置の修繕を行った。【亀城・かりがね・平成・朝日・衣浦・富士南・富士北		消防設備の修繕・消火器の取替を行った。【全小学校】		・体育館舞台装置修繕【かりがね小学校他6校】		
		体育館舞台装置の修繕を行った。【小高原・日高・平成・小垣江東・富士松東・朝日小学校】		【小垣江・双葉・東刈谷小学校】ワイヤレスマイクの修繕を行った。【亀城・小高原・日高・衣浦・住吉・かりがね・平成・富士南・富士東・小垣江・小垣江東・双葉・東刈谷・朝日小学校】		プールの配水管等の修繕を行った。【亀城・かりがね・双葉・東刈谷小学校】		・プール防水修繕【日高・かりがね・東刈谷・小垣江小学校】		
成果		毎年の点検の結果を精査し、必要な箇所のみ修繕を行うことができた。								
課題		危険箇所などの補修を目的としているが、緊急度をしっかりと見極める必要がある。								
指標	指標名称（単位）				実績値		目標値			
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
他市との比較検証										
C 事業コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
	事業費 ①		7,403	5,580	4,805	6,650	合計	4,805,350 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	4,805,350 円		
		一般財源	7,403	5,580	4,805	6,650				
	職員人件費 ②		971	984	979	995				
	総事業費（①+②）		8,374	6,564	5,784	7,645				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0								
6年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			設備等改修事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	2	1					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	小学校の電気や管などの設備の改修を行い、教育環境の保全を図る。			主たる内容	老朽化により破損や痛みが激しい小学校の設備の改修を行う。				
	位置づけ	関連計画								
			根拠法令							
		対象者	市内小学生及び教員			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		校舎の便所改修を行った。 【富士松北小学校】 体育館の照明の改修を行った。 【衣浦・かりがね・小垣江東・朝日小学校】 エレベーター改修を行った。 【亀城・住吉小学校】		下水道接続工事を行った。 【富士松北小学校】 体育館放送設備改修工事を行った。 【平成小学校】 体育館の照明改修工事を行った。 【小高原・住吉・小垣江小学校】		(R3繰越分) 校長室等の空調設備改修工事を行った。 【平成・富士松北・小垣江小学校】		・亀城小学校他10校保健室空調設備改修工事業務委託 ・亀城小学校他14校放送室他空調設備設置工事業務委託 ・屋外放送設備改修工事【平成小学校】		
成果		学校設備の取替が必要なものは順次更新を行った。								
課題		設備改修については、大規模改造事業において改修を行う計画をしている部分もあるが、大規模改造事業の目安である40年が経過しないうちに改修が必要になる箇所もあり、個々に対応を行っている。そのため、各学校ごとの現状を把握することが重要となる。								
指標		指標名称（単位）				実績値		目標値		
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
	他市との比較検証									
C 事業 コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
	事業費 ①		199,129	90,994	8,668	44,670	合計	8,668,000 円		
	財源	特定財源	155,559	32,490	8,668	0	工事請負費	8,668,000 円		
		一般財源	43,570	58,504	0	44,670				
	職員人件費 ②		821	1,060	602	765				
	総事業費（①+②）		199,950	92,054	9,270	45,435				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0		前年度繰越金						
6年度以降の事業費見込		0								

会計名		図書充実事業				担当部	教育部			
一般会計						担当課	教育総務課			
款	項					目	担当係	総務係		
10	2					1				
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	教育内容の充実							
	目的	小学校の図書を「学校図書館図書標準」の水準に保ち図書を継続的に更新することにより児童の読書指導に役立てる。また、図書システムの運用・管理を行い、児童の読書指導に役立てる。	主たる内容	○図書の購入費 ○図書システム保守管理費 ○図書システム開発委託料 ○図書システム機器の借上料 ○書架等備品の購入費						
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市内小学生及び教員	事業期間	～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		図書の購入、入れ替えを継続的に行った。(5,737冊)また、図書システムの管理を行った。		図書の購入、入れ替えを継続的に行った。(4,558冊)また、図書システムの管理を行った。		図書の購入、入れ替えを継続的に行った。(4,786冊)また、図書システムの管理を行う。		図書の購入、入れ替えを継続的に行う。また、図書システムの管理を行う。		
成果		学校図書館図書標準の水準確保及び教育環境の向上を図ることができた。								
課題		「学校図書館図書標準」は全15校において基準を満たしているが、継続的に図書の更新を行っていく必要があるため、現状どおりの事業規模が必要と考える。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			2年度	3年度	4年度	5年度	7年度			
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		15,082	15,037	15,180	15,237	合計	15,179,937 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	7,947,877 円		
		一般財源	15,082	15,037	15,180	15,237	委託料	2,453,000 円		
	職員人件費 ②		411	341	339	344	使用料及び賃借料	4,033,260 円		
	総事業費（①+②）		15,493	15,378	15,519	15,581	備品購入費	745,800 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0								
6年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			パソコン管理運用事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	2	1					担当係	総務係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化			主たる内容	○消耗品費（トナー・インク・紙等） ○環境設定委託料 ○指導用パソコンの保守管理委託料 ○パソコン・周辺機器・教材用ソフト等の借上料			
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	小学校の指導用・管理用・図書室用パソコンの借上げと、その機器維持管理のための運用委託管理を行う。また、パソコンの積極的な活用による教育指導の向上及びグループウェアの利用により、開かれた学校づくりやより充実した授業づくりを行う。								
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市内小学生及び教員	事業期間	平成12年度～					
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		・指導用パソコンの運用及び更新 ・事務用プリンタの運用		・指導用パソコンの運用 ・事務用プリンタの運用 ・サーバー機器の更新		・指導用パソコンの運用 ・事務用プリンタの運用 ・ネットワーク機器の更新		・指導用パソコンの運用及び更新 ・事務用プリンタの運用		
成果		指導用パソコンの管理運用を適正に行うことで、教育指導の向上及び事務の効率化、高度化を図ることができた。								
課題		従来、掲示物等としてカラー印刷していた写真や資料等について、指導用パソコンと新たに導入したタブレット端末を活用することにより、カラー印刷を行う機会を減らすための取り組みを進めていく必要がある。								
指標名称（単位）			実績値			目標値				
			2年度	3年度	4年度	5年度	7年度			
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業 コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳			
	事業費 ①		121,681	102,357	94,632	164,227	合計	94,632,049 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	4,406,936 円		
		一般財源	121,681	102,357	94,632	164,227	役務費	3,687,750 円		
	職員人件費 ②		597	568	565	574	委託料	27,165,375 円		
	総事業費（①+②）		122,278	102,925	95,197	164,801	使用料及び賃借料	59,371,988 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0								
6年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			一般教材整備事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	2	2					担当係	総務係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	教育内容の充実							
	目的	小学校の授業等で使う教材を購入し、保護者負担経費の軽減と教育活動の充実を図る。				主たる内容	○児童用一般教材の購入費 ○教師指導用教材の購入費 ○部活用物品の購入費			
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市内小学生及び教員				事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
児童用一般教材を購入した。		児童用一般教材を購入した。		児童用一般教材を購入した。		児童用一般教材を購入する。				
成果		児童用一般教材の購入を円滑に進めることで、保護者負担経費の軽減と教育活動の充実を図ることができた。								
課題		教育活動の充実を図ることを目的としているが、必要となる教材をしっかりと精査し購入する必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		53,113	54,369	54,097	55,522	合計	54,096,905 円		
	財源	特定財源	0	95	0	0	需用費	43,095,509 円		
		一般財源	53,113	54,274	54,097	55,522	備品購入費	11,001,396 円		
	職員人件費 ②		1,157	416	414	421				
	総事業費（①+②）		54,270	54,785	54,511	55,943				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
		4年度までの累積事業費		0						
6年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			中学校管理事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	3	1					担当係	総務係		
								施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	中学校の円滑な管理運営を行う。			主たる内容	○光熱水費（電気・水道・ガス） ○校舎等修繕費 ○電話料 ○点検手数料（体育器具・プール機器等） ○火災保険料 ○委託料（清掃・設備保守管理・樹木管理等） ○下水道使用料 ○メール配信ネットワーク使用料				
	関連計画									
	位置づけ	根拠法令								
	対象者	市内中学生及び教員			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費		・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費 ・高所窓ガラス清掃委託、理科薬品処理委託は隔年実施		・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費		・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費		
成果		円滑に学校を維持管理できたほか、光熱水費の節約に努めることができた。								
課題		学校へ各月の経費を周知する等により執行管理を徹底しつつ、経費削減できる取り組みを検討する必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		84,502	92,393	123,490	142,703	合計	123,490,261 円		
	財源	特定財源	723	1,418	1,550	981	需用費	86,210,847 円		
		一般財源	83,779	90,975	121,940	141,722	役務費	5,499,601 円		
	職員人件費 ②		1,829	1,476	1,468	1,493	委託料	28,248,826 円		
	総事業費（①+②）		86,331	93,869	124,958	144,196	使用料及び賃借料	3,530,987 円		
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0		行政財産目的外使用料 学校屋外照明施設利用実費徴収金						
6年度以降の事業費見込		0		資源売却収入 電話料実費徴収金						

会計名			校舎等補修事業				担当部	教育部		
一般会計							担当課	教育総務課		
款	項	目					担当係	施設係		
10	3	1								
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化			主たる内容	中学校の校舎等の破損や痛みが激しい箇所の補修を行う。			
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	中学校の校舎・体育館等の小規模な補修を行い、学校施設の保全を図る。			中学校の校舎等の破損や痛みが激しい箇所の補修を行う。					
	位置づけ	関連計画								
		根拠法令								
		対象者	市内中学生及び教員		事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		外部階段手摺修繕を行った。【富士松中学校】 プールろ過装置の修繕を行った。【富士松中学校】 体育館の漏水修繕を行った。【依佐美中学校】 野球バックネットの塗装修繕を行った。【朝日中学校】		配膳室フェンス修繕を行った。【刈谷東中学校】 プール防水修繕を行った。【雁が音中学校】 放送室屋上防水修繕を行った。【刈谷南中学校】 バスケットゴール修繕を行った。【刈谷東中学校】		防球ネット修繕を行った。【刈谷南中学校他】 校舎浄化槽修繕を行った。【富士松中学校】 プールろ過装置修繕を行った。【刈谷東中学校】		・体育遊具修繕【全校】 ・プール防水修繕【刈谷南中学校】 ・金工室作業机修繕【依佐美中学校】		
成果		修繕要望を精査し、必要な箇所のみ修繕を行うことができた。								
課題		危険箇所などの補修を目的としているが、緊急度をしっかりと見極める必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		9,430	5,191	7,201	7,600	合計	7,200,600 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	7,200,600 円		
		一般財源	9,430	5,191	7,201	7,600				
	職員人件費 ②		672	681	678	689				
	総事業費（①+②）		10,102	5,872	7,879	8,289				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0								
6年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			雁が音中学校大規模改造事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	3	1					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	老朽化した校舎の機能回復及び教育環境の変化に適合させるために大規模な改修を行い、生徒の教育環境の改善を図る。			主たる内容	昭和57年に建設された南舎の大規模改造に向けた設計を行う。 昭和57年に建設された南舎及び北舎の一部の大規模改造工事を行う。				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	雁が音中学校の生徒及び教員			事業期間	令和3年度 ~ 令和8年度				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 O 実績 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
_____		・南舎大規模改造工事設計		_____		(R4繰越分) ・南舎大規模改修工事 ・北舎大規模改造工事設計				
成果										
課題		工事が長期間に渡り、学校全体で施工されるため、生徒たちの教育と安全性の確保に万全を期す必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標		事業進捗率（%）			—	10.0	10.0	40.0	80.0	
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		0	13,750	0	884,922	合計 0円			
	財源	特定財源	0	0	0	845,874				
		一般財源	0	13,750	0	39,048				
	職員人件費 ②		0	908	0	0				
	総事業費（①+②）		0	14,658	0	884,922				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0								
6年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			屋外施設整備事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	教育総務課	
10	3	1					担当係	施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	中学校の屋外施設の改修を行い、教育環境の保全を図る。			主たる内容	中学校の屋外施設の老朽化により、破損や痛みが激しい箇所の改修を行う。			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内中学生及び教員			事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		屋外時計設置を行った。 【刈谷南中学校】		キックパンの撤去を行った。 【刈谷南・刈谷東・雁が音中学校】		キックパンの撤去を行った。 【富士松・依佐美・朝日中学校】 フェンス改修工事を行った。 【依佐美中学校】		・プールのロープ設置工事 【刈谷東中学校】 ・南門設置工事 【雁が音中学校】	
成果		学校からの要望や現地調査を重ね、危険箇所について整備を進めることができた。							
課題		屋外施設については、大規模改造事業のような全体改修を行う計画をしていないため、必要になった箇所を個々に対応している。そのため、各学校ごとの現状をしっかりと把握することが重要となる。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
活動指標									
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		435	1,994	3,445	14,500	合計	3,445,200 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	工事請負費	3,445,200 円	
		一般財源	435	1,994	3,445	14,500			
	職員人件費 ②		224	227	226	459			
	総事業費（①+②）		659	2,221	3,671	14,959			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0							
6年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			設備等補修事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	3	1					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	中学校の電気や管などの設備の小規模な補修を行い、学校施設の保全を図る。			主たる内容	中学校の破損や痛みが激しい設備の補修を行う。				
	位置づけ									
	関連計画									
	根拠法令									
	対象者	市内中学生及び教員			事業期間	～				
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
ガスメーター取替を行った。 【富士松中学校】 給水バルブの修繕を行った。 【富士松中学校】 消防設備の修繕を行った。 【全中学校】		プール給湯器の取替を行った。 【雁が音中学校】 体育館舞台装置修繕を行った。 【刈谷南・刈谷東・雁が音・依佐美中学校】 消防設備の修繕を行った。 【全中学校】		構内第1柱PASの取替を行った。 【朝日中学校】 プール水道メーターの修繕を行った。 【刈谷東中学校】 運動場スピーカーの修繕を行った。 【刈谷南中学校】		・体育館舞台装置修繕 【刈谷東・雁が音・依佐美・朝日中学校】 ・消防設備修繕【全校】 ・プール時計修繕 【刈谷東中学校】				
成果		毎年の点検の結果を精査し、必要な箇所のみ修繕を行うことができた。								
課題		危険箇所などの補修を目的としているが、緊急度をしっかりと見極める必要がある。								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		3,578	4,429	4,541	4,750	合計		4,541,350 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費		4,541,350 円	
		一般財源	3,578	4,429	4,541	4,750				
	職員人件費 ②		672	681	678	689				
	総事業費（①+②）		4,250	5,110	5,219	5,439				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
		4年度までの累積事業費		0						
6年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			設備等改修事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	3	1					担当係	施設係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実							
	目的	中学校の電気や管などの設備の改修を行い、教育環境の保全を図る。			主たる内容	老朽化により破損や痛みが激しい中学校の設備の改修を行う。				
	位置づけ	関連計画								
			根拠法令							
		対象者	市内中学生及び教員			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		体育館の照明改修を行った。 【雁が音・依佐美中学校】 3教室のスピーカーの改修を行った。 【刈谷南中学校】 中舎の便所改修を行った。 【朝日中学校】		屋外排水管の改修を行った。 【雁が音中学校】 下水道の接続を行った。 【依佐美中学校】 エレベーター改修工事業務委託を行った【朝日中学校】		（R3繰越分） エレベーター改修工事を行った。 【朝日中学校】		・刈谷南中学校他5校保健室空調設備改修工事業務委託 ・刈谷南中学校他5校放送室他空調設備設置工事業務委託 ・プール配管等改修工事【依佐美中学校】		
成果		各中学校の設備等を計画的に改修することができた。								
課題		設備改修については、大規模改造事業において改修を行う計画をしている部分もあるが、大規模改造事業の目安である40年が経過しないうちに改修が必要になる箇所もあり、個々に対応を行っている。そのため、各学校ごとの現状を把握することが重要となる。								
指標名称（単位）					実績値		目標値			
					2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		86,136	22,118	28,468	5,000	合計	28,468,000 円		
	財源	特定財源	75,286	0	28,468	0	工事請負費	28,468,000 円		
		一般財源	10,850	22,118	0	5,000				
	職員人件費 ②		672	606	602	230				
	総事業費（①+②）		86,808	22,724	29,070	5,230				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0		学校施設環境改善交付金(国) 前年度繰越金						
6年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			図書充実事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	3	1					担当係	総務係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	教育内容の充実							
	目的	中学校の図書を「学校図書館図書標準」の水準に保ち図書を継続的に更新することにより生徒の読書指導に役立てる。				主たる内容	○図書の購入費 ○書架等備品の購入費			
	位置づけ	関連計画								
			根拠法令							
		対象者	市内中学生及び教員			事業期間	～			
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		図書の購入、入れ替えを継続的に行った。（5,259冊）		図書の購入、入れ替えを継続的に行った。（4,435冊）		図書の購入、入れ替えを継続的に行った。（4,398冊）		図書の購入、入れ替えを継続的に行う。		
成果		学校図書館図書標準の水準確保及び教育環境の向上を図ることができた。								
課題		「学校図書館図書標準」は全6校において基準を満たしているが、継続的に図書の更新を行っていく必要があるため、現状どりの事業規模が必要と考える。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
指標										
指標										
他市との比較検証										
C 事業 コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		9,599	8,660	8,582	9,150	合計	8,581,896 円		
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	7,921,896 円		
		一般財源	9,599	8,660	8,582	9,150	備品購入費	660,000 円		
	職員人件費 ②		336	265	264	268				
	総事業費（①+②）		9,935	8,925	8,846	9,418				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
		4年度までの累積事業費		0						
6年度以降の事業費見込		0								

会計名			パソコン管理運用事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	教育総務課	
款	項	目					担当係	総務係	
10	3	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	中学校の指導用・管理用パソコンの借上げと、その機器維持管理のための運用委託管理を行う。また、パソコンの積極的な活用による教育指導の向上及びグループウェアの利用により、開かれた学校づくりやより充実した授業づくりを行う。				主たる内容	○消耗品費（トナー・インク・紙等） ○環境設定委託料 ○指導用パソコンの保守管理委託料 ○パソコン・周辺機器・教材用ソフト等の借上料		
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	市内中学生及び教員			事業期間	平成13年度～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input checked="" type="checkbox"/> その他						
	B 事業 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		・指導用パソコンの運用及び更新 ・事務用プリンタの運用		・指導用パソコンの運用 ・事務用プリンタの運用 ・サーバー機器の更新		・指導用パソコンの運用 ・事務用プリンタの運用 ・ネットワーク機器の更新		・指導用パソコンの運用及び更新 ・事務用プリンタの運用	
成果		指導用パソコンの管理運用を適正に行うことで、教育指導の向上及び事務の効率化、高度化を図ることができた。							
課題		従来、掲示物等としてカラー印刷していた写真や資料等について、指導用パソコンと新たに導入したタブレット端末を活用することにより、カラー印刷を行う機会を減らすための取り組みを進めていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業 コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		39,543	44,132	37,678	67,336	合計	37,677,545 円	
	財源	特定財源	0	0	0	0	需用費	2,810,482 円	
		一般財源	39,543	44,132	37,678	67,336	役務費	1,475,100 円	
	職員人件費 ②		597	568	565	574	委託料	10,866,150 円	
	総事業費（①+②）		40,140	44,700	38,243	67,910	使用料及び賃借料	22,525,813 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0							
6年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			一般教材整備事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	教育総務課	
10	3	2					担当係	総務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	教育内容の充実						
	目的	中学校の授業等で使う教材を購入し、教育活動の充実を図る。				主たる内容	○生徒用一般教材の購入費 ○教師指導用教材の購入費 ○部活用物品の購入費		
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令						
		対象者	市内中学生及び教員			事業期間	～		
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		生徒用一般教材を購入した。		生徒用一般教材を購入した。		生徒用一般教材を購入した。		生徒用一般教材を購入する。	
成果		生徒用一般教材の購入を円滑に進めることで、保護者負担経費の軽減と教育活動の充実を図ることができた。							
課題		教育活動の充実を図ることを目的としているが、必要となる教材をしっかりと精査し購入する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
指標									
指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費 ①		50,528	51,062	53,550	52,452	合計	53,550,254 円	
	財源	特定財源	0	47	0	0	需用費	38,208,668 円	
		一般財源	50,528	51,015	53,550	52,452	備品購入費	15,341,586 円	
	職員人件費 ②		1,008	644	640	651			
	総事業費（①+②）		51,536	51,706	54,190	53,103			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
		4年度までの累積事業費		0					
6年度以降の事業費見込		0							

会計名			特別支援学校管理事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	教育総務課	
款	項	目					担当係	総務係	
10	4	1						施設係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	特別支援学校の円滑な管理運営を行う。		主たる内容	○光熱水費（電気・ガス・水道） ○校舎等修繕費 ○電話料 ○委託料（清掃・設備保守管理） ○下水道使用料 ○メール配信ネットワーク使用料				
	位置づけ	関連計画							
			根拠法令						
		対象者	特別支援学校の児童・生徒及び教員	事業期間	～				
		実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他						
	BDO 事業実績 計画 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費		・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費		・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費		・光熱水費はじめ委託料など学校管理に必要な経費	
成果		特別支援学校の円滑な管理運営が図れた。							
課題		学校へ各月の経費を周知する等により執行管理を徹底しつつ、経費削減できる取り組みを検討する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
活動指標									
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費 ①		11,032	12,357	14,426	15,549	合計	14,426,064 円	
	財源	特定財源	3,488	4,023	4,630	5,453	需用費	6,859,208 円	
		一般財源	7,544	8,334	9,796	10,096	役務費	495,153 円	
	職員人件費 ②		224	189	188	191	委託料	6,624,298 円	
	総事業費（①+②）		11,256	12,546	14,614	15,740	使用料及び賃借料	447,405 円	
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
		4年度までの累積事業費		0		特別支援学校教育推進事業費負担金			
6年度以降の事業費見込		0							

会計名			ICT教育事業				担当部	教育部	
一般会計							担当課	教育総務課	
款	項	目					担当係	総務係	
10	4	1							
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	特別支援学校のICT機器等の整備を推進し、タブレット端末を活用した授業環境づくりを行い、児童生徒の学習意欲や学力・情報活用能力の育成を図る。				主たる内容	○タブレット端末の環境設定 ○タブレット端末の保守管理 ○タブレット端末の借上		
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	特別支援学校の児童・生徒及び教員			事業期間	令和2年度～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	BDO 事業実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
・タブレット端末の導入 ・周辺機器の整備		・タブレット端末の運用		・タブレット端末の運用		・タブレット端末の運用			
成果		タブレット端末を児童・生徒1人1台整備し、円滑に維持管理した。ICT機器の活用により、児童・生徒の学習意欲や学力、情報活用能力の向上につながった。							
課題		ICTを活用した学習活動の充実を図るため、必要な機器導入などの環境整備を行うとともに、導入機器の更新等の検討を進めていく必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
活動指標		校内LAN整備率（％）			10.0	48.0	48.0	48.0	100.0
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費①		1,406	1,195	1,087	1,570	合計	1,086,846円	
	財源	特定財源	1,029	389	349	550	委託料	752,400円	
		一般財源	377	806	738	1,020	使用料及び賃借料 負担金、補助及び 交付金	329,364円 5,082円	
	職員人件費②		560	606	602	612			
	総事業費（①+②）		1,966	1,801	1,689	2,182			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
		4年度までの累積事業費		0		特別支援学校教育推進事業費 負担金			
6年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			図書充実事業				担当部	教育部		
款	項	目					担当課	教育総務課		
10	4	1					担当係	総務係		
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化							
		基本施策	学校教育							
		施策の内容	教育内容の充実							
	目的	特別支援学校の図書を「学校図書館図書標準」の水準に保ち、図書を継続的に更新することにより生徒の読書指導に役立てる。				主たる内容	○図書の購入費			
	位置づけ	関連計画 根拠法令								
	対象者					事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他								
	BDO 事業実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画		
		図書の購入を、継続的に行った。（65冊）		図書の購入を、継続的に行った。（53冊）		図書の購入を、継続的に行った。（48冊）		図書の購入を、継続的に行う。		
		成果	特別支援教育用の図書を整備することで、教育環境の向上を図ることができた。							
課題		生徒児童のニーズに応じた図書の選定を行う必要がある。								
指標名称（単位）				実績値			目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度		
活動指標										
活動指標										
他市との比較検証										
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		55	52	52	53	合計		52,161 円	
	財源	特定財源	17	17	17	19	需用費		52,161 円	
		一般財源	38	35	35	34				
	職員人件費 ②		299	265	264	268				
	総事業費（①+②）		354	317	316	321				
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称				
4年度までの累積事業費		0		特別支援学校教育推進事業費負担金						
6年度以降の事業費見込		0								

会計名 一般会計			パソコン管理運用事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	教育総務課	
10	4	1					担当係	総務係	
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	学校施設・設備の整備・充実						
	目的	特別支援学校の指導用・管理用パソコンの借上げと、その機器維持管理のための運用委託管理を行う。また、パソコンの積極的な活用による教育指導の向上及びグループウェアの利用により、開かれた学校づくりやより充実した授業づくりを行う。			主たる内容	○消耗品費 ○環境設定委託料 ○指導用パソコンの保守管理委託料 ○パソコン、周辺機器等の借上料			
	位置づけ								
	関連計画								
	根拠法令								
	対象者	特別支援学校の児童・生徒及び教員			事業期間	～			
	実施方法	<input checked="" type="checkbox"/> 直営 <input checked="" type="checkbox"/> 委託 <input type="checkbox"/> 指定管理 <input type="checkbox"/> 補助・助成 <input type="checkbox"/> その他							
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
・指導用パソコンの運用及び更新		・指導用パソコンの運用 ・サーバー機器の更新		・指導用パソコンの運用 ・ネットワーク機器等の更新		・指導用パソコンの運用及び更新			
成果		指導用パソコンの管理運用を適正に行うことで、教育指導の向上及び事務の効率化、高度化を図ることができた。							
課題									
指標名称（単位）				実績値			目標値		
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
活動指標									
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト		単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳	
	事業費 ①		5,555	5,365	5,960	9,372	合計	5,959,834 円	
	財源	特定財源	1,756	1,715	1,913	3,283	需用費	94,978 円	
		一般財源	3,799	3,650	4,047	6,089	委託料	2,193,825 円	
	職員人件費 ②		224	189	188	191	使用料及び賃借料	3,671,031 円	
	総事業費（①+②）		5,779	5,554	6,148	9,563			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
4年度までの累積事業費		0		特別支援学校教育推進事業費負担金					
6年度以降の事業費見込		0							

会計名 一般会計			一般教材整備事業				担当部	教育部	
款	項	目					担当課	教育総務課	
10	4	2			担当係	総務係			
PLAN 事業概要 計画 V	総合計画 施策体系	分野	教育文化						
		基本施策	学校教育						
		施策の内容	教育内容の充実						
	目的	特別支援学校の授業等で使う教材を購入し、保護者負担経費の軽減と教育活動の充実を図る。			主たる内容	○児童・生徒用一般教材の購入費 ○教師指導用教材の購入費			
	位置づけ	関連計画							
		根拠法令							
		対象者	特別支援学校の児童・生徒及び教員		事業期間	～			
		実施方法	■直営 □委託 □指定管理 □補助・助成 □その他						
	B 事業実績 D 実績 O 実施 V	2年度実績		3年度実績		4年度実績		5年度計画	
		児童・生徒用一般教材を購入した。		児童・生徒用一般教材を購入した。		児童・生徒用一般教材を購入した。		児童・生徒用一般教材を購入する。	
成果		児童・生徒用一般教材の購入を円滑に進めることで、保護者負担経費の軽減と教育活動の充実を図ることができた。							
課題		教育活動の充実を図ることを目的としているが、必要となる教材をしっかりと精査し購入する必要がある。							
指標名称（単位）				実績値		目標値			
				2年度	3年度	4年度	5年度	7年度	
活動指標									
活動指標									
他市との比較検証									
C 事業コスト	単位：千円		2年度（決算）	3年度（決算）	4年度（決算）	5年度（予算）	4年度事業費内訳		
	事業費 ①		1,142	1,205	1,205	1,352	合計	1,204,914 円	
	財源	特定財源	361	430	420	474	需用費	926,812 円	
		一般財源	781	775	785	878	備品購入費	278,102 円	
	職員人件費 ②		261	189	188	191			
	総事業費（①+②）		1,403	1,394	1,393	1,543			
	建設事業	全体事業費（単位：千円）		0		4年度特定財源名称			
		4年度までの累積事業費		0		学校管理事業費寄附金 特別支援学校教育推進事業費 負担金			
6年度以降の事業費見込		0							